

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	慈恵医大と富士市立中央病院における手指外傷に対する皮弁手術の後方視的研究		
1. 研究の目的と方法	手指は外傷に晒されやすい部位であり、加えて手指の損傷は日常生活や仕事に大きな影響を及ぼします。このため手指外傷に対する最適な治療法は、手外科分野の中でも重要な課題であり続けています。本研究の目的は、当院で手指の損傷に対して再建手術を行った結果を後ろ向きに解析することを通して将来の治療を発展させることです。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2017年4月1日～2022年3月31日の間に 東京慈恵会医科大学附属病院および富士市立中央病院にて手指外傷に対する皮弁手術を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢、性別、診断名、手術名、治療内容、臨床写真、単純X線、CT	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 形成外科学講座
		氏名	西村礼司
	(2) 試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(3) 共同で研究を実施する機関とその責任者	富士市立中央病院 形成外科 医長 坊英明 (機関の長：児島章)		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用のIDや番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：パスワードを掛けたUSBを直接手渡し		

<b>【問い合わせ先】</b>	機関名：東京慈恵会医科大学 形成外科学講座 研究責任者：講師 西村礼司 にしむられいじ 電話番号：03-3433-1111（内線 3480） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00  機関名：富士市立中央病院 形成外科 研究責任者：坊英明 電話番号：0545-52-1131 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00
-----------------	---

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。